

QST 病院で脈絡膜悪性黒色腫に対して重粒子線治療を受けた皆様へ

量子科学技術研究開発機構 QST 病院と帝京大学医学部眼科学講座、西葛西・井上眼科病院では、以下の共同研究を実施しています。この研究の詳細について詳しくお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく個人情報の開示・利用停止等の手続きを希望される場合には、下欄の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【研究の名称】脈絡膜悪性黒色腫に対する重粒子線治療の効果と安全性を確認する多機関共同後向き研究		
①	試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>●研究の目的</p> <p>この研究の目的は、QST 病院において脈絡膜悪性黒色腫に対する重粒子線治療を受けられた方の重粒子線治療の効果や安全性について調査することです。</p> <p>●研究の対象</p> <p>脈絡膜悪性黒色腫の患者さんで、2001 年 4 月から 2024 年 3 月までに QST 病院に重粒子線治療のために入院及び通院された方</p> <p>●利用（又は提供）方法</p> <p>本研究では、診療録等から収集した診療情報を用いて、重粒子線治療の効果や安全性に関する後ろ向き研究を実施します。収集された情報は、お名前などの個人を直接識別できる情報を削除し、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないよう加工して、共同研究機関に対してパスワード管理された添付文書としてメールで送付、またはパスワード管理されたサーバーを用いて提供されます。</p> <p>提供された情報は、共同研究機関においても適切な情報管理のもとで取り扱われます。</p> <p>本研究は「UMIN 臨床試験登録システム（UMIN-CTR）」に登録しています。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報が表に出ることはありません。</p> <p>また、提供された情報は、保存期間終了まで適切に保管されます。ただし、保存を希望されない場合を除き、将来ほかの研究に役立てるために保存期間終了以降も保存することがあります。その場合は、法律やルールに従って、必要な確認や手続きを行い、専門の委員会で審査を受けたうえで進めます。</p>
②	利用し、又は提供する試料・情報の項目	2025 年 12 月までに得られた臨床データ（診療記録、検査デー

		<p>タ、病情報、治療情報、有害事象情報、予後情報、眼科的診察データ）を用います。また、重粒子線治療の前後に帝京大学医学部眼科学講座および西葛西・井上眼科病院を受診している方については、各病院で得られた診療記録や検査結果等の臨床データを統合し、解析に用いる場合があります。</p>
③	利用又は提供を開始する予定日及び研究期間	各研究機関の長の許可日～2030 年 03 月 31 日
④	試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	<p>●量子科学技術研究開発機構（QST 病院長 石川 仁）</p> <p>●帝京大学医学部（学部長 河野 博隆）</p> <p>●西葛西・井上眼科病院（院長 溝田 淳）</p>
⑤	提供する試料・情報の取得の方法	各研究機関で 2025 年 12 月までに診療上で得られたデータを情報取扱いの安全管理された電子システムにより集計しますので、新たな質問や検査の必要はありません。
⑥	提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究の場合は研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称	<p>研究代表者：若月 優</p> <p>量子科学技術研究開発機構 QST 病院</p>
⑦	利用する者の範囲	<p>●量子科学技術研究開発機構 QST 病院</p> <p>研究責任者：若月 優</p> <p>●帝京大学医学部眼科学講座</p> <p>研究責任者：井上 裕治</p> <p>●西葛西・井上眼科病院</p> <p>研究責任者：溝田 淳</p>
⑧	試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>●国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 QST 病院</p> <p>●帝京大学医学部眼科学講座</p> <p>●医療法人社団 済安堂 西葛西・井上眼科病院</p>
⑨	研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	この研究にご自分の診療情報を使ってほしくない方、またはそのご家族など代理の方は、2026 年 3 月 31 日までに⑩の窓口にお申し出ください。（この期間を過ぎると個人識別できない情報は取り除けなくなることがあります。）この調査へのご自分のデータの使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。
⑩	研究対象者等の求めを受け付ける方法（問い合わせ窓口）	<p>この研究全体の内容についてご質問がある場合には、量子科学技術研究開発機構へお問い合わせください。</p> <p>また、ご自身の試料・情報に関するお問い合わせや、利用又は提供を希望しない場合、二次利用目的のデータ保存を希望しない場合には、治療を受けた機関の問い合わせ窓口へご連絡ください。</p>

		<ul style="list-style-type: none">●量子科学技術研究開発機構 QST 病院 電話番号：043-206-3306（平日 8：30 ～ 17：00）●帝京大学医学部眼科学講座 電話番号：03-3964-1211 平日：9：00 ～ 17：00（土曜 9：00 ～ 12：30）●西葛西・井上眼科病院 電話番号：03-5605-2100（月～土：9：00 ～ 17：00）
--	--	--